

## 「長野県の産科・小児科医療のあり方に関する提言書」のポイント

### 1 提言の性格

本県の産科・小児科医療の危機的状況を乗り切るため、必要な具体的対策を協議し、計画案としてまとめ、提言するもの。

### 2 本県における産婦人科・小児科の現状

産婦人科・小児科の病院勤務医の確保が困難になっており、分娩を取り扱う産婦人科施設が急速に減少するとともに、小児科においては、入院医療、周産期医療、時間外診療の継続が限界に達している。

### 3 産婦人科・小児科医療を確保するための基本方針

- (1) 緊急避難的措置として各医療圏の中で中心となる病院に産婦人科医、小児科医を重点的に配置し、医療の水準を維持する。
- (2) 病院間、診療所との連携、機能分担をさらに進める。
- (3) 県内に勤務する産婦人科医・小児科医を増やすための対策を行う。
- (4) 周産期医療体制を改善するために助産師を活用する。
- (5) 医師のモチベーション維持のための処遇改善を行うとともに、女性医師が働き続けられるよう勤務環境に配慮する。
- (6) 地域住民の理解と協力により、効率のよい受診形態を実現する。

### 4 集約化・重点化の適否及び連携強化病院の選定

医療崩壊を防ぎ、地域全体として産婦人科・小児科医療を維持するため、県内病院における産婦人科医療、小児科医療の集約化・重点化は必要と判断。

産婦人科における連携強化病院と連携病院・・・別紙 1

小児科における連携強化病院と連携病院・・・別紙 2

### 5 今後とるべき施策

- (1) 地域ごとに関係団体・住民による検討会を設置し、地域としての対策を講じるべき。
- (2) 地方レベルで可能な解決を図るために、県内の関係者（信州大学、県、市町村、医療機関、医師会など）はそれぞれの立場で役割を果たすことが必要。
- (3) 医師確保に向けて、若手医師の産婦人科・小児科への誘導を行うとともに、女性医師の離職防止・復職を推進する。また、助産師外来や院内助産所的分娩を検討するほか、医師のモチベーション維持のために、医師の処遇改善を行う。
- (4) 制度の抜本的改正を求め、県は国への要望を行う。

### 6 今後の検討会のあり方

検討会は今後も継続し、必要に応じて対策を提言する。

以上

(別紙1) 産婦人科における連携強化病院と連携病院

二次医療圏	病院名	病院機能
北 信	飯山赤十字(飯山市)	
	厚生連北信総合(中野市)	連携強化病院
長 野	県立須坂(須坂市)	
	長野市民(長野市)	
	N T T東日本長野(長野市)	
	長野赤十字(長野市)	連携強化病院
	厚生連長野松代総合(長野市)	
	厚生連篠ノ井総合(長野市)	連携強化病院
	厚生連新町(信州新町)	
上 小	国立病院機構長野(上田市)	
	上田市産院(上田市)	
佐 久	厚生連小諸厚生(小諸市)	
	厚生連佐久総合(佐久市)	連携強化病院
	浅間総合(佐久市)	
大 北	大町総合(大町市)	
	厚生連安曇総合(池田町)	
松 本	安曇野赤十字(安曇野市)	
	県立こども(安曇野市)	中核病院、 (総合周産期母子医療センター)
	信州大学医学部附属(松本市)	中核病院
	波田総合(波田町)	
	国立病院機構松本(松本市)	
	相澤(松本市)	
	丸の内(松本市)	
木 曾	県立木曾(木曾町)	
諏 訪	市立岡谷(岡谷市)	
	諏訪赤十字(諏訪市)	連携強化病院
	諏訪中央(茅野市)	
	厚生連富士見(富士見町)	
上伊那	町立辰野総合(辰野町)	
	伊那中央(伊那市)	連携強化病院
	昭和伊南(駒ヶ根市)	
飯伊	下伊那赤十字(松川町)	
	飯田市立(飯田市)	連携強化病院
	県立阿南(阿南町)	
計	34病院	9病院

網掛け以外は連携病院

## (別紙2) 小児科における連携強化病院と連携病院

二次医療圏	病院名	病院機能
北 信	飯山赤十字(飯山市)	
	厚生連北信総合(中野市)	連携強化病院
長 野	新生病院(小布施町)	
	県立須坂(須坂市)	
	長野市民(長野市)	
	長野赤十字(長野市)	連携強化病院
	国立病院機構東長野(長野市)	(重症心身障害者施設)
	長野中央病院(長野市)	
	N T T東日本長野(長野市)	
	厚生連長野松代総合(長野市)	
	厚生連篠ノ井総合(長野市)	
	厚生連新町(信州新町)	
	稲荷山医療福祉セ(千曲市)	(重症心身障害者施設)
上 小	国立病院機構長野(上田市)	連携強化病院
	東御市民(東御市)	
	依田窪(長和町)	
佐 久	厚生連小諸厚生(小諸市)	
	浅間総合(佐久市)	
	厚生連佐久総合(佐久市)	連携強化病院
	千曲(佐久穂町)	
	軽井沢(軽井沢町)	
大 北	大町総合(大町市)	
	厚生連安曇総合(池田町)	
松 本	安曇野赤十字(安曇野市)	
	県立こども(安曇野市)	中核病院 (総合周産期母子医療センター)
	波田総合(波田町)	
	信州大学医学部附属(松本市)	中核病院
	城西(松本市)	
	国立病院機構松本(松本市)	連携強化病院
	国立病院機構中信松本(松本市)	(重症心身障害者施設)
	松本協立(松本市)	
	相澤(松本市)	
	中村(塩尻市)	
塩尻協立(塩尻市)		
木 曾	県立木曾(木曾町)	
諏 訪	市立岡谷(岡谷市)	
	諏訪赤十字(諏訪市)	連携強化病院
	信濃医療福祉(下諏訪町)	(重症心身障害者施設)
	諏訪中央(茅野市)	
	厚生連富士見(富士見町)	
上伊那	町立辰野総合(辰野町)	
	伊那中央(伊那市)	連携強化病院
	昭和伊南(駒ヶ根市)	
飯伊	下伊那赤十字(松川町)	
	健和会(飯田市)	
	飯田市立(飯田市)	連携強化病院
	県立阿南(阿南町)	
計	47病院	10病院

網掛け以外は連携病院